



血管病変は“血管病センター”にご紹介下さい

血管外科 専門部長 松倉 満

血管病変の診療が難しい理由は複数あります。一つは脳血管から冠動脈、下肢動脈まで病変が多岐に渡るため、循環器領域の診療に慣れた先生であっても判断に困る症例が多いこと。症状が多彩で簡易的な検査のみでは、適切な診療科を選定するのが困難な症例が多いこと。更に重症度の高い症例が多く、迅速に専門医と連携して診療できる体制が必要となることです。上記課題に応えるため、当院は“血管病センター”を創設し、血管病変を包括的に診療する窓口とすることで、地域医療に尽力されている先生方をサポートしております。

“血管病センター”は私が所属する血管外科ならびに、心臓血管外科、脳神経外科、脳神経内科、循環器内科、腎臓内科の6診療科で構成されています。

“血管病センター”宛に患者さんをご紹介頂ければ、最適な診療科への受診を約束します。

また緊急の依頼に対しては24時間体制で各種ホットラインを通して応需します。

“血管病センター”の最新トピックスとして、本年4月にハイブリッド室を更新して Philips 社の最新機器を導入しました。IVRに関連する全ての検査と手術を高性能機器で行うことで、従来よりも飛躍的に低侵襲で精度の高い治療を実践しております。

信頼できる医療機関、自信を持って患者様に紹介できる医療機関として“血管病センター”をご愛顧頂きますようお願い致します。



スタッフ紹介

放射線技師

C@RNA Connect の放射線検査は、私たちが行っています。高額医療機器地域共同利用について、2016 年 5 月からそれまでの電話予約から、C@RNA によるオンライン予約に切り替えて 365 日 24 時間いつでも WEB から予約できるようにしました。2022 年 7 月からは連携初診外来もスタートし、地域の先生方に東京都健康長寿医療センターの施設を手軽にご利用いただけるように努めて参りました。地域の先生方への MRI 体験もご好評をいただいております、第 2 回目を企画中です。これからも地域の先生方にとって自分の施設の検査装置のような感覚で使って貰えるように努力して参ります。



スタッフ紹介

特定行為看護師

当院には現在 14 名の特定認定看護師が在籍し、急性期から在宅まで幅広い領域で多職種と協働して活動しています。特定看護師は、医師の包括的な指示のもとで診療の補助を行い、診療の迅速化やチーム医療の質向上を支える役割を担っています。私は特定集中治療室で人工呼吸器からの離脱、院内の活動として呼吸ケア、急変による重症化の予測などに取り組んでいます。その成果を在宅や施設での生活につなげていくことも考えて活動しています。診断・治療の視点に加えて、看護師として患者さんやご家族の思いに寄り添い、地域で安心して暮らし続けられるよう支援することを目指しています。地域の皆さまと共に力を合わせ、切れ目のない医療とケアを実現していきたいと思っております。



外来医師配置表はこちらよりご確認ください。

各種問い合わせ



- 医療連携係（直通） ☎ 03-3579-6963（平日 9:00～17:00）
- 予約センター ☎ 03-3964-4890（平日 9:00～17:00）
- 緊急受診・緊急入院のご相談 ☎ 03-3964-1141
※「緊急受診（入院）の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください」とお話しください。
- 脳卒中ホットライン ☎ 080-4116-1141【医師直通】
※脳卒中の発症が疑われる場合にご活用下さい。
- 循環器ホットライン ☎ 03-3962-8325【医師直通】
※急性冠症候群、弁膜症、心不全、不整脈、大動脈瘤、大動脈解離、急性動脈閉塞など緊急対応が必要な時、その他お困りの時は、いつでもご連絡下さい。
- 急性腹症外科ホットライン ☎ 03-3964-3260（平日 9:00～17:00）【医師直通】
※令和 7 年 4 月 21 日より電話番号変更
※虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔、ヘルニア嵌頓、絞扼性腸閉塞などを疑う急な腹痛。診断がついていない状態でも構いません。